



いずみ野



<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/izumino/>

子どもたちを第一に 笑顔あふれる学校

～子どもも 大人も 地域も 幸せな学校づくり～

校長 齋藤 敦子

今年の桜はめずらしく、ソメイヨシノとヨコハマヒザクラが同時に咲き揃い、色とりどりの春を楽しむことができました。校庭には2年生が育てている花も咲いています。今年も新たな年度を迎え、進級を喜ぶ元気な子どもたちの声が戻ってきました。令和4年度は全校児童316名でのスタートです。お子さんの入学（60名）・新学年への進級、誠におめでとうございます。心よりお喜び申しあげます。今年度も保護者の皆様、地域の皆様のご協力のもと、「子どもたちを第一に 笑顔あふれる学校」を核に、子どもも幸せ、大人も幸せ、地域も幸せな学校づくりを目指して、全教職員で力を尽くしてまいります。

おめでとう1年生、ありがとう6年生

4月6日、入学式準備に登校した新6年生は久しぶりの笑顔とともに、「学校のリーダーとして、新1年生のために役に立ちたい!」と会場づくりや清掃などを黙々と行い活躍していました。いずみ野の子の「～したい!」の前向きな姿に幸せを感じる瞬間でした。



さて、昨年度もコロナ禍の下、行事の延期や人数制限を余儀なくされました。このような状況がここまで続くとは想像もできませんでした。しかしながら、農業生産活動は感染防止に努め、上学年の子どもたちを中心に「人・もの・こと」とのかかわりから、様々な疑問や課題を自分たちで調べたり、地域の方に質問したりして、試行錯誤を重ねて解決することができました。そうすることで「～したい」という思いをもち、子どもたちの主体的な学びや成長につなげることができました。このことは保護者の皆様、農業指導者の方々、MSI（マルチサポートいずみ野）の皆様、サポーターズ・田んぼでGOの皆様のご支援のお陰です。ありがとうございました。今年度もすでに活動が始まっております。保護者の方や地域にお住まいの方の中にも、是非、田んぼや畑の自然豊かな地に足を運び、一緒に活動をしていただけますと嬉しいです。

今年度は子どもたちの学力の向上に向けて、食教育・算数科の推進、SDGs（持続可能な開発目標）への取組、ICTの活用を通して、幸せな声「～が好き」「分かった」「できた」「～したい」等が増えていくように努めます。教職員がチーム一丸となって、子どもたちが幸せと思える学校を目指して全力で支援をしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標 「自分が好き、友だちが好き、学校が好き、このまちが好き」

～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子ども～

- ともに学び合い、身近なことから問題を見付け、最後まで粘り強くやり遂げる子どもを育てます。 (知)
- 自分のよさに気付き、相手のよさや違いを認めて、心豊かに行動できる子どもを育てます。 (徳)
- 食育を通して、自分の体や成長に関心をもち、心身ともにたくましく生きる子どもを育てます。 (体)
- いずみ野のまちや横浜を愛し、人々や自然から学び、よりよい社会をつくる子どもを育てます。 (公)
- 横浜や日本の伝統や文化を知り、世界や地球環境に目を向け、様々な人々と共生しながら自分たちの未来を拓く子どもを育てます。 (関)